

学習内容報告書 フォーマット

学校名	港区立青南小学校
授業者	寺師 純子

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

「動物の体」

1-2. 学年

第6学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

理科

1-4. 単元の概要

ヒトの体のつくりと動物の体のつくりを比較する。特に、肺呼吸と鰓呼吸を取り上げ魚の鰓を観察する。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

ヒトの体のつくりと動物の体のつくりを比較しながら調べ、暮らしに適した巧みなつくりをしていることを理解する。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

生命のたくましさや巧みさを実感するとともに、暮らしや医療に生かしていこうとする。

1-7. 単元の展開（全1時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / ◎主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	<ul style="list-style-type: none"> ○ 動物の消化管について調べる。 ○ 動物の心臓について調べる。 ○ 動物の呼吸器官について調べる。 ○ 魚の鰓の観察をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 動物の消化管について紹介する。 ○ 動物の心臓について紹介する。 ○ 鰓呼吸の仕組みを紹介する。 ○ 鰓の観察の仕方を説明する。 ◎ 鰓呼吸に関心を持ち、えらの血管や大きさを調べている。 ◎ 鰓呼吸の巧みさについて考えをもっている。

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

動物の体のつくりの巧みさを理解している。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / ◎評価の視点（方法）
<ul style="list-style-type: none">○ 動物の消化管について調べる。<ul style="list-style-type: none">・ 人と似ている。・ 草を食べる動物は、消化管が長い。・ 食べ物によって消化管のつくりが違う。○ 動物の心臓について調べる。<ul style="list-style-type: none">・ 進化するにつれて心臓のつくりが変化している。○ 動物の呼吸器官について調べる。<ul style="list-style-type: none">・ なぜ魚は、水に長く潜っていられるだろう。・ 鰓の効率はすばらしい。・ 血液の成分も違うのだろう。・ 鰓の仕組みを利用すれば水に長く潜れる機械が作れるかな。	<ul style="list-style-type: none">○ 草食動物と肉食動物を比較しながら、消化管を紹介する。○ 動物の心臓について、進化の順と関連付けて紹介する。○ 鰓呼吸の仕組みを、人の肺の効率と比較しながら紹介する。○ 鰓の観察の仕方を説明する。◎ 鰓呼吸に関心をもち、えらの血管や大きさを調べている。（行動観察・ノートの記述）◎ 鰓呼吸の巧みさについて考えをもっている。 (ノートの記述)

3. 今回の活動の自己評価

肺の交換効率の良さから動物の優れた点に気づかせることができた。

4. 今後の課題

鰓を残した大型の魚の入手ができれば、合わせて消化管の観察ができると感じている。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

鰓を残した魚の入手を事前に業者に予告しておく。魚類のアレルギー児童への配慮が必要。